

1. 日時 平成26年6月18日(水) 第5校時 13:45~14:30

2. 単元名 伝記を読んで、先人の生き方をすいせんしよう
「百年後のふるさとを守る」ほか

3. 単元目標

伝記を読んで「先人推薦プロフィール」を作るという活動を通して、自分の考えを広げたり深めたりする。

指導事項：C 読むこと

(1) オ 本や文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすること。

4. 単元を貫く言語活動とその特徴

本単元では、「本や文章などを選んで比べて読み、自分が推薦したい伝記の人物について『先人推薦プロフィール』を作って、伝記を推薦する」という言語活動を設定する。

「先人推薦プロフィール」とは、「生い立ち」「心に残った行動・名言」「キャッチコピー」「その他(人物に関するクイズや一句など、自由)」で、描かれた人物についてまとめたものである。「先人推薦プロフィール」を作る活動を通して、「自分の考えを広げたり深めたり」して読む(C 読むことオ)力を身につけることができると考えた。

5. 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	読む能力	言語についての知識・理解・技能
・ 友だちと「先人推薦プロフィール」を読み合い、友達が推薦する伝記を選んで読もうとしている。	・ 「百年後のふるさとを守る」や自分が選べる伝記を読んで「先人推薦プロフィール」を作り、自分の考えを広げている。(オ)	・ 同じ種類の本や文章を読み、「伝記」のもつ構成について気づいている。(イ(キ))

6. 単元について

(1) 児童の実態

日常的な読書に対しては意欲的に取り組む子がいる。特に物語が多い。

4月「のどがかわいた」では、場面についての描写から、登場人物の相互関係について自分の考えをまとめた。5月「見立てる」「生き物は円柱形」では、筆者の考えや文章の書き方についての感想を発表し合った。また、筆者の話を直接聞き、筆者の考えに直接接触した。

伝記に関しては、読んだ経験がある子が少ない。本単元では、「百年後のふるさとを守る」や自分が選んだ伝記を読んで、「先人推薦プロフィール」を作り、人物を推薦し合う。伝記を読んでいく中で、伝記のもつ構成について気づくよう、「先人推薦プロフィール」の内容を「生い立ち」「心に残った行動・名言」「キャッチコピー」「その他」とした。「先人推薦プロフィール」を作っていく中で、自分が選んだ伝記の人物に向き合い、推薦するポイントを見つけながら、自分の考えを広げていくようにしたい。さらに、各自が作った「先人推薦プロフィール」を1冊の「先人推薦プロフィール帳」にまとめ、友だちが推薦する人物の伝記を比べて読む力をつけたい。

(2) 教材及び単元構成について

①教材について

共通教材「百年後のふるさとを守る」では、浜口儀兵衛が自らを育んだ共同体が崩れゆくのを食い止めたいという強い思いから、住民全てが共同体に関わって村を支えるという伝記である。自分が属する共同体に、真剣に、主体的に関わること、防災について長期の見通しをもつことの大事さが記されている。

二次から三次で扱う各自が選ぶ伝記に関しては、実態に応じて子ども一人ひとりと担任とで選んだ。図書室以外からも、地域の図書館や自分が持っている本など、種類は多岐に渡る。保護者にも学級通信などを通じて投げかけ、伝記を紹介してもらうようにした。自分が選んだ伝記を読んで「生い立ち」「心に残った行動・名言」「キャッチコピー」「その他」にまとめ「先人推薦プロフィール」にすることを通して、さらに読んでみたい伝記を選んで読む。

②単元構想について

一次では、教師作成の「先人推薦プロフィール」を見て、学習の見通しをもつ。自分が推薦したい人物について「先人推薦プロフィール」を作って、推薦し合うことを知る。読み聞かせで取り上げた人物の「先人推薦プロフィール」から、「生い立ち」「心に残った行動・名言」「キャッチコピー」「その他」を段階的に提示し、学習を進める中で徐々に作り上げていくイメージを持つ。

二次では、教科書教材「百年後のふるさとを守る」を読み、浜口儀兵衛の「先人推薦プロフィール」を作る。同様に、自分が選んだ伝記を読み（並行読書）、その人物の「先人推薦プロフィール」を作る。二次の前半では一単位時間ごとに教科書→自分が選んだ伝記と分けてまとめ、二次の最後では一単位時間の中で教科書と自分が選んだ伝記についてまとめる。

三次では、友だちと「先人推薦プロフィール帳」を読み合う。その際、取り上げられた人物に共通することを考える。その後、友だちの「先人推薦プロフィール」から、読んでみたい人物の伝記を選んで読む。また、その後の日常の読書生活へとつなげる。

<単元構想図>

導入 ・読み聞かせ ・「先人推薦プロフィール」例示 ◇自分が推薦したい人物の伝記を選ぶ。	展開 ・「百年後のふるさとを守る」で、「先人推薦プロフィール」づくりのポイントをつかむ。				発展 ・「先人推薦プロフィール帳」を読んで、友だちが推薦する人物の伝記を読む。
	②	④	⑥		
① 並行読書	・自分が選んだ伝記で「先人推薦プロフィール」をつくる。				⑨⑩
	③	⑤	⑦	⑧	

(3) 指導について

伝記を読んだ経験が乏しい子どもたちに、伝記を読むことで先人・偉人の生き方に触れてさせたい。高学年になり、発達段階的に自らを客観的に見つめ直すことができるようになるこの段階で、伝記を読むことで自分の生き方について考えてほしい。

本単元では、共通教材である教科書の「百年後のふるさとを守る」と、自分が選んだ伝記の2教材を取り上げ「先人推薦プロフィール」にまとめていく。その際、常に並行読書を行っている自分が選んだ伝記についても「先人推薦プロフィール」を作ることを意識させたい。

そのために、二次での学習活動に関して、次のように配慮した。

下記の表のように、共通教材「百年後のふるさとを守る」と自分が選んだ伝記を反復して取り上げ、学習の流れを同様にするすることで、単元を貫く言語活動である「先人推薦プロフィール」を作っているという意識を常に持ちながら、学習活動を進めていくことができる。4・5時間目で「行動」について読み、それらを6・7時間目の「心に残った行動・名言」につなげる。8時間目では、2人の人物について1時間で取り上げ、その人物を端的にあらわす「キャッチコピー」と各自で自由に考えた「その他」についてまとめる。

＜二次における学習活動の反復＞

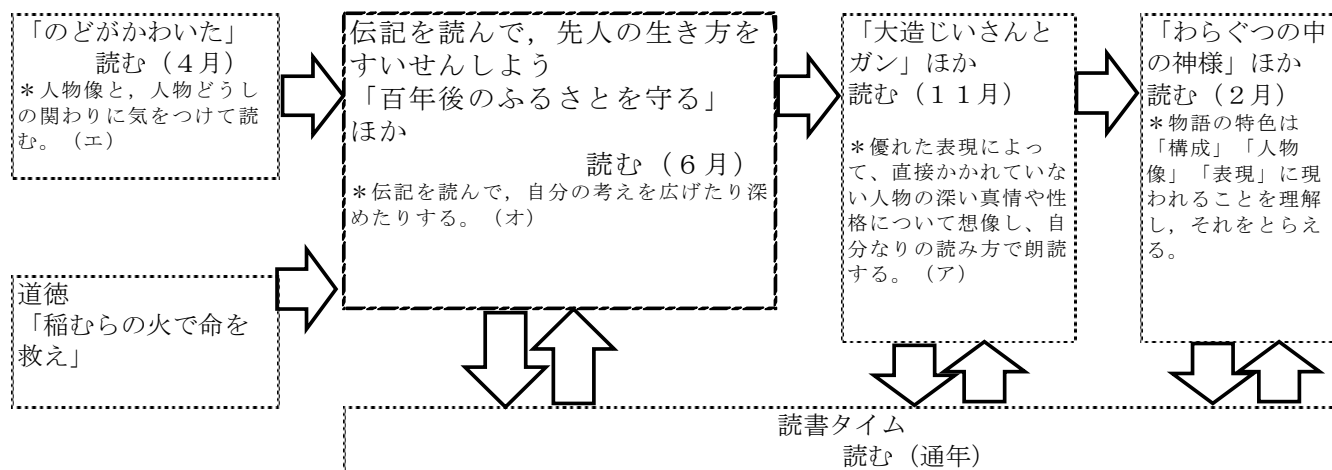
2時間目	浜口儀兵衛	の「生い立ち」について
3時間目	自分が選んだ人物	
4時間目	浜口儀兵衛	の「行動」について
5時間目	自分が選んだ人物	
6時間目	浜口儀兵衛	の「心に残った行動・名言」について
7時間目	自分が選んだ人物	
8時間目	浜口儀兵衛と	自分が選んだ人物の「キャッチコピー」「その他」について

研究主題とのかかわり

届けよう 受け止めよう ことばと心
 ～一人ひとりが生き生きと表現する言語活動を通して～
 (高学年テーマ)
 自分と相手とをつなぐ言語活動を通して、自分の考えを広げ、深める子

「推薦する」という言語活動は、学習指導要領では、高学年においてどの領域にも言語活動例として示されている。本単元の場合、推薦対象となる人物のよさをよく理解し、多くの人に納得してもらえるような「先人推薦プロフィール」を作り、書きまとめた「先人推薦プロフィール帳」を読み合う。友達がどのように考えてその人物を推薦したのか、推薦された人物の伝記を読むことで、相手とつながり、自分の考えを広げ深めることができる。

(4) 単元および他教科、日常活動との関連



7. 学習指導計画（全10時間扱い）

次	時	評価規準と評価方法	学習活動	指導上の留意点
一	1	【言】 同じ種類の本や文章を読み、「伝記」のもつ構成について気づいている。(イ(キ))	○ 学習の見通しをもつ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">伝記を読んで、先人の生き方をすいせんしよう</div> ○ 「先人推薦プロフィール」について知る。 ○ 「百年後のふるさとを守る」を読む。	・ 教師作成の「先人推薦プロフィール」を見せる。(実物・ppt) ・ 「生い立ち」「心に残った行動・名言」「キャッチコピー」「その他」をpptで段階的に提示し、それらを中心に読むことを押さえる。
二	2		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">「生い立ち」についてまとめよう</div>	
		【読】 「百年後のふるさとを守る」や自分が選んだ伝記を読んで、「先人推薦プロフィール」の「生い立ち」	○ 「先人推薦プロフィール」を作るために、「百年後のふるさとを守る」を読んで、浜口儀兵衛の生い立ちについてまとめる。	・ 儀兵衛の生い立ちにあたる部分に着目させる。
	3	についてまとめている。(オ) ☆ノート・「先人推薦プロフィール」	○ 「先人推薦プロフィール」を作るために、自分が選んだ伝記を読んで、自分が選んだ人物の生い立ちについてまとめる。	・ 前時に儀兵衛の生い立ちをまとめたことを思い出させる。
	4		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">「行動」について抜き出そう</div>	
		【読】 「百年後のふるさとを守る」や自分が選んだ伝記	○ 「先人推薦プロフィール」を作るために、「百年後のふるさとを守る」を読んで、心に残った浜口儀兵衛の行動を選ぶ。	・ 心に残った儀兵衛の行動にあたる部分に着目させ、付箋を貼らせる。
	5	記を読んで、心に残った人物の行動を選んでいる。(オ) ☆付箋	○ 「先人推薦プロフィール」を作るために、自分が選んだ伝記を読んで、心に残った自分が選んだ人物の行動を選ぶ。	・ 前時に儀兵衛の行動を選んだことを思い出させる。
⑥ 本時			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">「心に残った行動・名言」についてまとめよう</div>	
		【読】 「百年後のふるさとを守る」や自分が選んだ伝記を読んで、「先人推薦プロフィール」の「心に残った行動・名言」についてまとめている。(オ) ☆「先人推薦プロフィール」	○ 「先人推薦プロフィール」を作るために、「百年後のふるさとを守る」を読んで、浜口儀兵衛の「心に残った行動・名言」についてまとめる。 ○ 「先人推薦プロフィール」を作るために、自分が選んだ伝記を読んで、自分が選んだ人物の「心に残った行動・名言」についてまとめる。	・ 4時で選んだ「行動」から、最も「心に残った行動・名言」を選ぶようにする。 ・ 5時で選んだ「行動」から、最も「心に残った行動・名言」を選ぶようにする。

	8	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">「キャッチコピー」「その他」についてまとめよう</p> <p>【読】「百年後のふるさとを守る」や自分が選んだ伝記を読んで、「先人推薦プロフィール」の「キャッチコピー」「その他」についてまとめている。(オ) ☆「先人推薦プロフィール」</p>	<p>○ 「先人推薦プロフィール」を作るために、「百年後のふるさとを守る」を読んで、浜口儀兵衛の「キャッチコピー」「その他」についてまとめる。</p> <p>○ 「先人推薦プロフィール」を作るために、自分が選んだ伝記を読んで、自分が選んだ人物の「キャッチコピー」「その他」についてまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の前半で儀兵衛について、 後半で自分が選んだ人物についてまとめさせる。
三	9 10	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">「先人推薦プロフィール帳」から伝記を選んで読もう</p> <p>【関】友だちと「先人推薦プロフィール」を読み合い、友だちが推薦する伝記を選んで読もうとしている。 ☆ノート・「先人推薦プロフィール」・「先人推薦プロフィール帳」</p>	<p>○ 友だちと「先人推薦プロフィール帳」を読み合う。</p> <p>○ 友だちが推薦する伝記を選んで読む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 完成した「先人推薦プロフィール」を人数分印刷し、各々で読む。興味をもったものに関して書き込ませる。 ・ 取り上げられた人物に共通することを考えさせる。

8. 本時 (6 / 10)

目標 伝記に描かれた人物を推薦するために、「先人推薦プロフィール」の「心に残った行動・名言」についてまとめる。

評価規準と評価方法☆	学習活動	指導上の留意点
<p>【読】「百年後のふるさとを守る」を読んで、「先人推薦プロフィール」の「心に残った行動・名言」についてまとめている。(オ)</p> <p>☆「先人推薦プロフィール」</p>	<p>1. 本時の学習課題を確認する。</p> <div data-bbox="181 398 1406 456" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 儀兵衛の「心に残った行動・名言」をまとめよう </div> <p>2. 第4時で選んだ浜口儀兵衛の「行動」について交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かっこいい。 ・儀兵衛らしい。 ・真似できない。 ・素敵だ。 ・勇気がある。 ・すごい。 ・見習いたい。 ・思いやりがある。 <p style="text-align: right;">など</p> <p>3. 「百年後のふるさとを守る」を読んで、浜口儀兵衛について自分が最も「心に残った行動・名言」を考え、まとめる。</p> <p>4. 浜口儀兵衛について自分が最も「心に残った行動・名言」を発表する。</p>	<p>指導上の留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の学習でまとめる「心に残った行動・名言」の書き方がわかるよう、教師が作成した「先人推薦プロフィール」を提示する。 ・ 本時における学習の流れを説明する。 ・ 第4時に付箋で選んだ「行動」をもとに、選んだ視点を交えながら発表させ、板書で整理していく。 ・ 友だちの意見を聞いて「なるほど。」と思った部分に、自分が選んだ部分とは異なる色の付箋を貼るよう呼びかける。 ・ 行動や名言、選んだ視点が重複する子を把握する。 ・ 欄の上部には、行動・名言を端的に表す語を書くよう指導する。 ・ 自分のことばで主体的に書くよう声かけする。 ・ 選んだ視点ごとに発表できるよう、把握しておく。 ・ いくつかの視点のものを意図的に指名する。